



## 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月8日

上場会社名 東海染工株式会社 上場取引所 東 名  
 コード番号 3577 URL http://www.tokai-senko.co.jp  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 鷲 裕一  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 岡野 浩二 TEL 052-856-8141  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月26日 配当支払開始予定日 2020年6月29日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月29日  
 決算補足説明資料作成の有無： 無  
 決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	14,010	△3.4	617	△17.9	604	△25.1	△551	—
2019年3月期	14,507	△2.4	752	△16.7	806	△14.1	409	△6.2

(注) 包括利益 2020年3月期 △522百万円 (—%) 2019年3月期 139百万円 (△83.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	△168.52	—	△8.3	4.2	4.4
2019年3月期	122.86	—	5.7	5.4	5.2

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	13,927	7,195	44.2	1,896.36
2019年3月期	14,746	8,046	48.3	2,136.20

(参考) 自己資本 2020年3月期 6,159百万円 2019年3月期 7,125百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	1,118	△742	10	2,326
2019年3月期	946	△589	△302	1,943

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2019年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00	150	36.6	2.1
2020年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00	64	—	1.0
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

2021年3月期の期末の配当予想につきましては、現時点では未定であります。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

次期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスによる影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから未定としております。

連結業績予想の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2020年3月期	3,614,252株	2019年3月期	3,614,252株
2020年3月期	366,282株	2019年3月期	278,836株
2020年3月期	3,270,493株	2019年3月期	3,335,682株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	7,345	△8.0	51	△80.5	199	△51.9	△611	—
2019年3月期	7,983	△3.0	262	11.8	415	3.1	373	14.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	△187.01	—
2019年3月期	112.09	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2020年3月期	12,205		6,791		55.6		2,091.12	
2019年3月期	13,184		7,897		59.9		2,367.68	

(参考) 自己資本 2020年3月期 6,791百万円 2019年3月期 7,897百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)4ページ「1. 経営成績等の概況

(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、雇用・所得環境の改善などは続いたものの、米中貿易摩擦など世界経済の不安定化や消費税率の引上げ、加えて世界的な感染拡大が続く新型コロナウイルスの影響によるインバウンド需要や消費の低迷、経済・社会活動の停滞により、先行きの景気減速懸念は一層高まっております。

染色加工業界におきましては、中国の染料工場の爆発事故や環境規制による原材料価格の高騰や物流費などの製造コスト増加に加え、新型コロナウイルス感染拡大の影響による経済の停滞から極めて厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは国内染色加工事業にて、加工料金見直し、取引条件改善、新商品開発、コスト削減などを実施して参りましたが、編物加工受注の減少に歯止めがかからず、岐阜事業所の固定資産減損及び希望退職者の募集を実施致しました。

海外では、インドネシア子会社では、更なる事業拡大のため、東ジャワ地区での新規客先の獲得、タイ国子会社では生産性向上、品質改善、新素材開発に取り組むとともに、周辺諸国への受注拡大にも努めて参りました。

また、周辺事業拡大に向け、保育サービス事業は、“保育の質”は維持しながら、コスト見直しにより収益性の改善を図り、縫製品販売・テキスタイル販売事業では、新規客先・販路の開拓に努め、機械販売事業では、異業種への販路開拓を進め、洗濯事業では高品質を強みとした商量の増加に取り組んで参りました。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は14,010百万円（前期比3.4%減、496百万円減）、営業利益は617百万円（前期比17.9%減、134百万円減）、経常利益は604百万円（前期比25.1%減、202百万円減）となりました。

また、減損損失712百万円、特別退職金24百万円等を計上した結果、親会社株主に帰属する当期純損失は551百万円（前期は親会社株主に帰属する当期純利益409百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、当連結会計年度より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

#### a. 染色加工事業

染色加工事業は、売上高は10,728百万円（前期比3.5%減、391百万円減）となり、営業利益は442百万円（前期比32.7%減、214百万円減）となりました。

染色加工事業における部門別（加工料部門、テキスタイル販売部門）の業績は次のとおりであります。

##### （加工料部門）

国内では、織物加工におきましては、ユニフォームや資材用途向けの非衣料分野の受注は堅調であったものの、市況低迷により定番加工商品の受注が伸びず減収となりました。編物加工に於きましても、受注の減少に歯止めがかからず減収となりました。

海外では、インドネシア子会社は、大統領選前後の抗議デモなどによる混乱、市況停滞により昨年対比減収となり、タイ国子会社では客先の在庫過多や安価な中国品の流入により、受注獲得に苦戦したことで減収となりました。

これらの結果、加工料部門の売上高は8,214百万円（前期比9.5%減、858百万円減）となりました。

##### （テキスタイル販売部門）

国内は、ファッション用途への販売が低迷、スポーツアパレル向けの受注が好調に推移し、増収となりました。海外では、インドネシア子会社では輸出向け販売の落込みにて減収となり、タイ国子会社では、高単価商品の受注増加により大幅な増収となりました。

これらにより、テキスタイル販売部門の売上高は2,513百万円（前期比22.8%増、466百万円増）となりました。

#### b. 縫製品販売事業

縫製品販売事業は、量販店向けの販売が振わず、ユニフォームやイベント関連商品の受注強化に努めましたが、売上高は511百万円（前期比18.1%減、112百万円減）、営業利益は15百万円（前期は営業損失2百万円）となりました。

#### c. 保育サービス事業

保育サービス事業は、主力の企業内保育の条件改定に加え、営業費用の見直し及び、原価管理の徹底により、収益性が大幅に改善されました。売上高は2,650百万円（前期比3.5%増、89百万円増）、営業利益は99百万円（前期比447.1%増、81百万円増）となりました。

#### d. 倉庫事業

倉庫事業は、新規客先の開拓により取引数量を伸ばしましたが、ニット製品の取扱量減少から売上高は250百万円（前期比0.2%減、0百万円減）、営業利益は3百万円（前期比70.3%減、8百万円減）となりました。

e. 機械販売事業

機械販売事業は、濃度制御装置などの染色加工関連設備の海外向け売上が減少し、売上高は206百万円（前期比0.2%減、0百万円減）、営業利益は30百万円（前期比63.8%減、54百万円減）となりました。

f. その他事業

当セグメントには、洗濯事業、不動産賃貸事業が含まれております。洗濯事業においては、新規客先の開拓により、受注数量を伸ばし、増収となりました。

この結果、その他事業における売上高は244百万円（前期比4.7%増、10百万円増）となり、営業利益は73百万円（前期比19.8%増、12百万円増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における総資産は、13,927百万円となり、前連結会計年度末と比較し818百万円減少しました。これは主に現金及び預金の増加393百万円、受取手形及び売掛金の減少521百万円、機械装置及び車両運搬具の減少480百万円、投資有価証券の減少364百万円等によるものです。負債は、6,731百万円となり、前連結会計年度末と比較し32百万円増加しました。これは主に電子記録債務の減少194百万円、長期借入金の増加210百万円等によるものです。また純資産は、7,195百万円となり、前連結会計年度末と比較し851百万円減少しました。これは主に親会社株主に帰属する当期純損失計上による減少551百万円、配当金の支払い150百万円、投資有価証券の時価評価に伴うその他有価証券評価差額金の減少243百万円、為替換算調整勘定の増加62百万円、非支配株主持分の増加114百万円等によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物は、営業活動により1,118百万円の増加、投資活動により742百万円の減少、財務活動により10百万円の増加となった結果、前連結会計年度末と比べ、383百万円増加し2,326百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純損失180百万円、減価償却費474百万円、減損損失712百万円、売上債権の減少544百万円、退職給付に係る負債の減少75百万円、たな卸資産の減少117百万円、法人税の支払150百万円等により1,118百万円の収入（前期は946百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出712百万円、無形固定資産の取得による支出4百万円等により、742百万円の支出（前期は589百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

長期借入れによる収入900百万円、長期借入金の返済による支出605百万円、短期借入金の純増加額20百万円、セールアンドリースバックによる収入223百万円、リース債務の返済による支出196百万円、配当金の支払150百万円等により10百万円の収入（前期は302百万円の支出）となりました。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりです。

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率(%)	45.7	47.7	48.3	44.2
時価ベースの自己資本比率(%)	31.6	31.9	24.5	26.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	1.2	1.6	2.0	2.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	74.8	75.6	58.0	60.1

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

※ 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大が経済活動に大きな影響を与えており、先行きが不透明な状況が続くものと考えられます。

染色加工業界におきましては、国内では外出自粛要請による衣料品販売の一層の低迷が受注に大きく影響することが見込まれます。また、海外では、特にインドネシアで欧米の次に爆発的な新型コロナウイルスの感染拡大が懸念され、政府が拡大阻止の施策を打ち出しておりますが、依然として休業や移動を制限しなければならない状況が続いております。

この状況を踏まえ、2021年3月期の連結業績予想につきましては、合理的に算定することが困難なため未定としております。今後、業績予想が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社では、株主に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして認識しており、安定的な配当政策を維持し、かつ収益等業績にも対応して配当金を決定することを基本としております。内部留保につきましては、企業間競争の維持・強化及び新商品開発や事業活性化等に有効投資していく方針であります。

当期の期末配当におきましては、当期の業績や利益水準等を総合的に勘案した結果、利益剰余金から1株当たり20円の配当をすることといたしました。

次期の配当につきましては、当社グループを取巻く経営環境の先行きは依然として不透明な状況下にあるため、中間配当は無配の予想とさせていただき、期末配当につきましては、今後の業績動向等を総合的に勘案した上で決定したく、現時点では未定とさせていただきます。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び国内企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては、日本基準を適用していく方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,079,755	2,473,558
受取手形及び売掛金	3,473,996	2,952,434
商品及び製品	192,636	228,512
仕掛品	340,313	248,377
原材料及び貯蔵品	416,997	371,033
その他	109,039	227,568
貸倒引当金	△82,700	△17,688
流動資産合計	6,530,038	6,483,795
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,478,111	1,338,481
機械装置及び運搬具(純額)	2,247,235	1,767,169
土地	1,789,904	1,762,202
リース資産(純額)	224,233	361,924
建設仮勘定	26,200	142,270
その他(純額)	73,032	65,419
有形固定資産合計	5,838,718	5,437,468
無形固定資産		
その他	90,689	84,168
無形固定資産合計	90,689	84,168
投資その他の資産		
投資有価証券	1,919,144	1,554,738
繰延税金資産	51,627	25,066
その他	318,997	414,455
貸倒引当金	△3,172	△72,376
投資その他の資産合計	2,286,596	1,921,883
固定資産合計	8,216,005	7,443,520
資産合計	14,746,043	13,927,316

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	936,781	954,577
電子記録債務	859,130	664,492
短期借入金	910,000	1,015,000
リース債務	127,039	140,198
未払費用	630,844	551,758
未払法人税等	93,846	62,061
賞与引当金	166,290	118,070
その他	369,474	470,075
流動負債合計	4,093,406	3,976,233
固定負債		
長期借入金	975,000	1,185,000
リース債務	67,043	86,765
繰延税金負債	186,591	140,615
役員退職慰労引当金	22,328	24,970
退職給付に係る負債	1,014,837	960,397
資産除去債務	42,951	43,924
その他	297,028	313,600
固定負債合計	2,605,780	2,755,274
負債合計	6,699,187	6,731,508
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,300,000	4,300,000
資本剰余金	1,400,120	1,400,120
利益剰余金	2,495,970	1,794,729
自己株式	△497,448	△597,909
株主資本合計	7,698,641	6,896,940
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	384,254	141,123
為替換算調整勘定	△892,954	△830,221
退職給付に係る調整累計額	△64,813	△48,516
その他の包括利益累計額合計	△573,512	△737,614
非支配株主持分	921,728	1,036,482
純資産合計	8,046,856	7,195,808
負債純資産合計	14,746,043	13,927,316

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	14,507,029	14,010,280
売上原価	11,933,536	11,651,004
売上総利益	2,573,493	2,359,275
販売費及び一般管理費	1,820,915	1,741,548
営業利益	752,578	617,726
営業外収益		
受取利息	10,914	14,652
受取配当金	62,881	58,212
為替差益	42,114	—
雑収入	35,063	16,748
営業外収益合計	150,973	89,612
営業外費用		
支払利息	16,297	18,677
固定資産廃棄損	34,360	17,064
為替差損	—	32,522
支払手数料	10,966	11,997
災害復旧費用	17,552	—
雑支出	17,546	23,007
営業外費用合計	96,723	103,269
経常利益	806,827	604,070
特別利益		
投資有価証券売却益	1,353	—
国庫補助金	32,933	—
特別利益合計	34,287	—
特別損失		
固定資産圧縮損	32,933	—
減損損失	—	712,809
社葬費用	—	24,434
特別退職金	—	24,835
その他	7,108	22,606
特別損失合計	40,042	784,685
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	801,072	△180,615
法人税、住民税及び事業税	232,921	115,354
法人税等調整額	△70,134	90,408
法人税等合計	162,786	205,763
当期純利益又は当期純損失(△)	638,286	△386,378
非支配株主に帰属する当期純利益	228,449	164,767
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	409,836	△551,146

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	638,286	△386,378
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△369,420	△243,130
為替換算調整勘定	△156,736	91,325
退職給付に係る調整額	27,508	15,693
その他の包括利益合計	△498,648	△136,112
包括利益	139,637	△522,491
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△1,411	△698,485
非支配株主に係る包括利益	141,049	175,994

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,300,000	1,400,120	2,236,253	△496,682	7,439,691
当期変動額					
剰余金の配当			△150,120		△150,120
親会社株主に帰属する当期純利益			409,836		409,836
自己株式の取得				△766	△766
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	259,716	△766	258,950
当期末残高	4,300,000	1,400,120	2,495,970	△497,448	7,698,641

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	753,674	△805,147	△88,982	△140,454	822,707	8,121,943
当期変動額						
剰余金の配当						△150,120
親会社株主に帰属する当期純利益						409,836
自己株式の取得						△766
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△369,420	△87,806	24,168	△433,058	99,020	△334,037
当期変動額合計	△369,420	△87,806	24,168	△433,058	99,020	△75,086
当期末残高	384,254	△892,954	△64,813	△573,512	921,728	8,046,856

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,300,000	1,400,120	2,495,970	△497,448	7,698,641
当期変動額					
剰余金の配当			△150,093		△150,093
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△551,146		△551,146
自己株式の取得				△100,460	△100,460
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△701,240	△100,460	△801,701
当期末残高	4,300,000	1,400,120	1,794,729	△597,909	6,896,940

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	384,254	△892,954	△64,813	△573,512	921,728	8,046,856
当期変動額						
剰余金の配当						△150,093
親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△551,146
自己株式の取得						△100,460
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△243,130	62,732	16,296	△164,101	114,754	△49,347
当期変動額合計	△243,130	62,732	16,296	△164,101	114,754	△851,048
当期末残高	141,123	△830,221	△48,516	△737,614	1,036,482	7,195,808

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	801,072	△180,615
減価償却費	476,746	474,780
社葬費用	—	24,434
特別退職金	—	24,835
減損損失	—	712,809
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,353	—
補助金収入	△32,933	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△83,014	△75,333
受取利息及び受取配当金	△73,795	△72,864
支払利息	16,297	18,677
為替差損益(△は益)	△35,961	18,264
有形固定資産廃棄損	34,360	17,064
固定資産圧縮損	32,933	—
売上債権の増減額(△は増加)	96,731	544,170
たな卸資産の増減額(△は増加)	△120,983	117,546
仕入債務の増減額(△は減少)	31,234	△193,571
未払費用の増減額(△は減少)	4,273	△69,448
賞与引当金の増減額(△は減少)	11,970	△48,220
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,900	4,067
その他	△54,478	△78,089
小計	1,105,001	1,238,509
利息及び配当金の受取額	73,794	72,864
利息の支払額	△16,312	△18,599
法人税等の支払額	△215,549	△150,109
社葬費用の支払額	—	△24,430
営業活動によるキャッシュ・フロー	946,934	1,118,233
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,267	△1,810
定期預金の払戻による収入	46,269	—
有形固定資産の取得による支出	△733,017	△712,125
有形固定資産の売却による収入	2,247	—
無形固定資産の取得による支出	△26,696	△4,079
投資有価証券の取得による支出	△29,999	—
投資有価証券の売却による収入	31,346	—
補助金の受取額	32,933	—
その他の支出	△36,957	△43,527
その他の収入	125,752	18,576
投資活動によるキャッシュ・フロー	△589,389	△742,967

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△70,000	20,000
長期借入れによる収入	600,000	900,000
長期借入金の返済による支出	△537,500	△605,000
セール・アンド・リースバックによる収入	131,899	223,251
自己株式の取得による支出	△766	△100,460
リース債務の返済による支出	△212,261	△196,862
配当金の支払額	△150,120	△150,093
非支配株主への配当金の支払額	△63,487	△79,359
その他	141	△533
財務活動によるキャッシュ・フロー	△302,094	10,942
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8,907	△2,994
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	46,542	383,213
現金及び現金同等物の期首残高	1,897,116	1,943,659
現金及び現金同等物の期末残高	1,943,659	2,326,872

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社にて全社的な経営戦略を立案・策定すると共に、各事業部・子会社の各事業単位で具体的な事業戦略を立案し、事業活動を展開しております。当社の各事業は、製品・サービス別のセグメントから構成されており、「染色加工事業」、「縫製品販売事業」、「保育サービス事業」、「倉庫事業」、「機械販売事業」の5つを報告セグメントとしております。

「染色加工事業」は、天然繊維及び合成繊維の織物・編物加工及び衣料品関連を中心としたテキスタイル販売を行っております。「縫製品販売事業」は、縫製品（パンツ、パジャマ、カジュアルシャツ等）の販売を行っております。「保育サービス事業」はベビーシッターサービス、託児所での保育サービスを行っております。「倉庫事業」は、主に繊維製品等の荷役・保管等を行っております。「機械販売事業」は、主に薬液濃度の測定及び制御機器の販売を行っております。

当連結会計年度から、「その他」に含まれていた「機械販売事業」について量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報は、当連結会計年度の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益又は損失は、営業損益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	染色加工	縫製品 販売	保育 サービス	倉庫	機械販売	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	11,028,344	606,794	2,560,820	16,398	92,437	14,304,795	202,234	14,507,029	-	14,507,029
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	91,090	17,303	-	234,636	114,862	457,891	31,006	488,897	△488,897	-
計	11,119,434	624,097	2,560,820	251,034	207,299	14,762,686	233,240	14,995,927	△488,897	14,507,029
セグメント利益 又は損失(△)	656,939	△2,126	18,214	11,961	85,150	770,139	61,010	831,149	△78,571	752,578
セグメント資産	9,484,450	168,660	479,752	69,072	10,767	10,212,703	1,416,958	11,629,662	3,116,381	14,746,043
その他の項目										
減価償却費	442,138	-	13,776	756	-	456,670	16,123	472,794	3,952	476,746
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	703,936	-	30,816	4,481	-	739,234	102,641	841,875	-	841,875

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであるシステム事業、洗濯事業及び、付随事業である不動産賃貸事業を含んでおります。
- 2 調整額の内容は以下のとおりであります。
- (1)セグメント利益又は損失の調整額△78,571千円は、セグメント間取引消去であります。
- (2)セグメント資産の調整額3,116,381千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。
- (3)減価償却費の調整額3,952千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
- 3 セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	染色加工	縫製品 販売	保育 サービス	倉庫	機械販売	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	10,542,697	500,572	2,650,750	41,481	67,341	13,802,843	207,437	14,010,280	-	14,010,280
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	185,433	10,835	-	209,170	139,500	544,939	36,764	581,703	△581,703	-
計	10,728,130	511,408	2,650,750	250,652	206,841	14,347,782	244,201	14,591,984	△581,703	14,010,280
セグメント利益	442,010	15,678	99,645	3,557	30,852	591,743	73,074	664,817	△47,091	617,726
セグメント資産	8,674,501	228,985	618,085	68,224	54,152	9,643,949	1,405,338	11,049,287	2,878,028	13,927,316
その他の項目										
減価償却費	432,553	-	19,622	1,046	-	453,221	17,506	470,728	4,052	474,780
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	790,868	-	62,474	358	-	853,701	11,704	865,406	-	865,406

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであるシステム事業、洗濯事業及び、付随事業である不動産賃貸事業を含んでおります。
- 2 調整額の内容は以下のとおりであります。
- (1)セグメント利益の調整額△47,091千円は、セグメント間取引消去であります。
- (2)セグメント資産の調整額2,878,028千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。
- (3)減価償却費の調整額4,052千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
- 3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

「染色加工」セグメントにおいて、670,319千円の減損損失を計上しております。

「その他」セグメントにおいて、付随事業である不動産賃貸事業に42,490千円の減損損失を計上しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	2,136円 20銭	1,896円 36銭
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	122円 86銭	△168円 52銭

(注) 1 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	409,836	△551,146
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	409,836	△551,146
普通株式の期中平均株式数 (千株)	3,335	3,270

(重要な後発事象)

該当事項はありません。